

今回は市民目線で一般質問について深掘りしたい!ということで
神戸市会本会議(2023年12月7日)の一般質問内容から考えの背景などを解説します。

一般質問 1 深堀り グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について 自民党 吉田健吾が考える 神戸市の英語教育の未来像

2023年12月7日
本会議で一般質問▶



Q1 こんにちは、吉田さん!先日の一般質問、オンラインで見せてもらいました。英語教育の提案、すごく興味深かったです。このアイデア、どこから生まれたんですか?

吉田 こんにちは!実は、自分が英語を話さなくて海外視察の仕事で困った、悔しかった経験があるんです。そして神戸はインターナショナルスクールがあったり英語教育のスクールが流行っていて、外国人住民も多いので、英語を話せたらもっと異文化コミュニケーションをとれたらいいのにな、という声も聞いていました。
また、そういった教育が求められてるけど実際に受けるにはお金がかかるのが現状なので、神戸市の公教育としてできたらとてもいいんじゃないかと思って提案しました。

Q3 英語教育が浸透したら、神戸市の日常生活にどんな変化が見られると思いますか?

吉田 英語が普及すると、もっと国際的な交流が増えるでしょうね。現地駐在員や外国人定住者ももっと増えるでしょうし、海外企業も誘致できるから投資的側面もあると思っています。海外からの観光客やビジネスチャンスも増えるし、地元の国際的な雰囲気も盛り上がると思います。経済的側面からも良い施策になると思っています。

Q5 他の都市との競争はどう考えていますか?

吉田 他の都市との競争は良い刺激になりますが、神戸市の独自性を大切にしたいですね。子育てや教育では全国的な協力が必要だと思います。政令指定都市の神戸市がリードすることで、周りの都市にも良い影響を与えられたら嬉しいです。世界の中での神戸、という立ち位置で行動していきたいですね。

Q2 英語教育に力を入れることで、神戸市の親子にどんないいことがあると思いますか?何か心配な点は?

吉田 まず、人口減少社会の日本を生きるには、世界を基準に物事を考えられることが大切だと思っています。英語きっかけに子供たちの可能性がグローバルに広がりますよね。語学力だけでなく、ここから世界に通用する人材が生まれると思っています。
ただ、英語だけに集中しすぎると、他の大切な教育がおろそかになるかもしれないと考える方もいるかもしれませんが、他都市の事例を取り入れながら、学習指導要領の中でやれるんじゃないかと思っています。

Q4 子供だけでなく、大人も英語を学べる方法もありますか?

吉田 もちろん、大人も大事ですよ。大学や社会人向けの講座を通じて、英語学習の機会を増やしたいです。神戸には大学が23あるので、そこで何かできるかもしれません。

Q6 最後に、市民がこのアイデアに賛同し、意見を届けるためにはどうしたらいいですか?

吉田 応援してくれる人は、ぜひSNSで拡散したり、知人の方に伝えてほしいです。市民の声はとても大切です。議員や市に直接手紙やメールを送るのもいいですし、請願や陳情、フォーラムへの参加も効果的です。みんなの声が政治を動かしますからね!

本会議の録画中継を見る!

2023年12月7日 定例市会での吉田議員の一般質問をご覧ください▶



ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。
自由民主党神戸市議員団
神戸市議員 灘区

吉田健吾



2023年12月7日
本会議で一般質問

神戸市政報告

灘区版

2024.02 vol.20

発行日 ●令和6年2月18日
発行元 ●自由民主党神戸市議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846 <http://www.jimin-kobe.com>

本年1月1日に発生した能登半島地震におきまして、お亡くなりになりました方々には謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。
テレビに映し出される映像を見ていると、29年前に発生した阪神淡路大震災の記憶が思い起こされます。1階が押し潰された家屋や輪島市の火事など、神戸とも似た被害に加え、道路が激しくうねっている液状化現象や港の隆起など、どのように対応するのか想像がつかない被害も出ています。神戸市からは災害対応経験のあるOB職員も含めて、現地への

支援が続けられていますが、1日も早い復旧復興に繋がることを願っています。
さて、2月15日から令和6年度予算を審議する議会がスタートしました。3月26日までの間、本会議、常任委員会、予算特別委員会などが開催されます。予算特別委員会の局別審査では、教育委員会と文化スポーツ局を担当する予定となっております。本紙に掲載している昨年12月の一般質問でも扱った英語教育や先進的な学びのモデル校などについて質疑をして、より良い神戸が創られるよう熱心に議論してまいります。

能登半島地震 被災地支援

神戸市は、29年前の阪神・淡路大震災で国内外からの多くの温かい支援を受け、様々な苦難を乗り越えて復興を果たしました。その感謝の気持ちを忘れず、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行っていきます。



災害救援募金のお願い

口座振込

- 振込銀行：みなと銀行
- 支店：神戸駅前支店
- 預金種別：普通
- 口座番号：1637003
- 口座名義：神戸市社協災害救援募金A (コウベシヤキョウサイガイキュウエンボキンエー)

募金箱の設置場所

- 神戸市役所1号館1階インフォメーション前
- 各区社会福祉協議会(各区役所内)窓口
- 神戸市立こうべ市民福祉交流センター
- 神戸市立総合福祉センター
- こべっこランド

2024年
3月29日(金)
まで

神戸の未来が見えてくる



子どもや若年層も意識したページが完成しました。絵本でわかる神戸市会など工夫を凝らしていますので、ご覧いただければ幸いです。

<https://shikai.city.kobe.lg.jp/>

令和5年第3回定例市会で、自由民主党神戸市議員団を代表し、質疑を行いました。

一般質問内容



- 1 グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について
 - 2 特色ある学校教育と教員の働き方改革について
 - 3 アートを活かしたまちづくりについて
 - 4 王子公園再整備をはじめとする公園の在り方について
 - 5 交通事業審議会答申を受けた交通局の方針について
 - 6 保護司会活動に対する支援について
- + 要望



詳しくはナカ面の議事録(要約)をぜひ、ご一読ください。▶

**グローバル貢献都市としての
人材育成・子育て環境整備について**

吉田健吾 神戸市の英語教育強化によるグローバル人材の育成についてお尋ねします。
子どもたちの英語教育の強化と国際的なコミュニケーション能力をどう育むのでしょうか？
そしてそれを次期総合計画にどのように組み込んでいくのでしょうか？

1 どう育む？

久元市長 グローバル社会で活躍できる人材育成は、国際都市を目指す神戸市として大変重要です。神戸空港の国際化を見据え、新たな国際都市の姿を描きます。英語習得のため、教育委員会ではALTと共同での外国語授業、小・中学生のコミュニケーション力向上活動、英語プレゼン大会などを実施しています。
市長部局では、市内インターナショナルスクールやスタンフォード大学と連携した英語プログラムも展開や、児童館でも英語に触れる機会を提供し、個別ではあるが施策を実施している。
これらの個別施策のより幅広い展開を目指さないといけないです。次期総合基本計画では幅広い意見、吉田議員のご指摘を踏まえて計画策定していきます。



2023年12月7日 本会議で一般質問

**特色ある学校教育と
教員の働き方改革について**

吉田健吾 教職員の心身の健康と質の高い教育のため、学校業務の抜本的な見直しを検討してはどうでしょう？
英語やICTの先進的な学びを導入したモデル校で特色ある学びと働き方改革の知見を蓄積させて、それを全校に展開するやり方はいかがですか？



2 抜本的な見直し

長田教育長 教員の働き方改革と学校教育の質向上に注力していますが、これまでの改革では十分な成果が得られておらず、教育業務を令和の時代に相応しくゼロベースで見直す必要があります。具体的には、業務の必要性の再評価、過度な手間や負担の削減を進めています。
また、グローバル人材育成やICTの活用を重視し、モデル校を通じて先進的な学びの実現を目指しています。ICTでは、パソコンの共同編集機能の活用や教材データの共有化により、教育の質を高めつつ、教員の負担を軽減に繋げたいです。
ご指摘のとおり、学びの変化に対応し、教員の働き方を見直していくという観点も念頭に置きながら進めていきます。

2023.12.7 令和5年・第3回 定例会市会【本会議】 一般質問 議事録要約

神戸市会議員 吉田健吾 灘区

詳しい議事録(抜粋)はこちらから ▶
ご覧いただけます

アートを活かしたまちづくりについて **3 六甲ミーツ・アート×神戸空港国際化**

吉田健吾 六甲ミーツ・アートは関西を代表するアートイベントとして好評です。神戸空港国際化を見据えると、今後の課題は多言語対応と通信環境です。
また、ミューラルアートを通じた若者の参加促進も重要と考えます。



加藤美紗《溢れる》
六甲ミーツ・アート
芸術散歩2023 beyond

小原副市長 六甲ミーツ・アートは国際的なアピールを強化し、スマートフォン等の活用を前提として、できることを考えていきます。市役所2号館や新開地で実績のあるミューラルアートの実施については、様々な要件があるが地域やアーティストのニーズを掴み、アート文化の振興と都市活性化を目指していきます。

王子公園再整備をはじめとする公園の在り方について **4 子どもがイキイキ**

吉田健吾 子どもの体力低下に対し、小規模公園に高低差のある自然地形を取り入れ、冒険心を刺激するような遊び場を提案します。



王子公園みんなの広場については地形を活かした整備を行い、子ども、高齢者、障がい者、全年齢層が楽しめる施設にしては？
また、バスケットができる環境を市内に増やしてほしいです。

久元市長・今西副市長・小原副市長
幼少期からの体を動かす機会は重要と考えています。しあわせの村や離宮公園では、自然の地形を活用した遊具更新を行い、近隣の公園では、ボール遊びができる公園を増やしたいです。
王子公園の再整備では、幅広い年代層向けに「みんなの広場」を整備し、起伏やインクルーシブな遊具を取り入れて、子どもたちが楽しみながら体力を向上できる空間を目指します。
また、神戸ストークスとの連携協定を活かし市内の公園にバスケットゴールを増設し、地域ニーズに合わせた公園作りを進める計画です。

交通事業審議会答申を受けた交通局の方針について **5**

吉田健吾 交通事業審議会から運賃改定の答申がありました。家計への影響の考慮やさらなるサービス向上について、どのようにお考えですか？
また、民間バスと定期券共通化等の協力も検討が必要と考えます。



写真提供：神戸市交通局

城南交通局長 新型コロナの影響と燃料・資材費の高騰により、自動車事業会計は令和14年に146億円の資金不足になってしまいます。これに対処するため、職員の給与カットと経営の効率化を進行中です。
また、1992年以来変更のない市バス運賃の改定も検討しており、家計への影響を考慮しながら、安全かつ安定的な公共交通の維持を目指しています。

要望 **吉田健吾** 今年度予算において、保育所等の老朽建て替え補助につきましては、1か所分として2億5,000万円が確保されていますが実際の需要に添えられていません。
今後、築年数の経過とともに、建て替えや

保護司会活動に対する支援について **6**

吉田健吾 神戸市は再犯防止に重要な保護司の活動を支援するため、活動費助成を年々拡充してくれています。
しかし、いまだに活動経費を個人で持ち出している方もいます。保護司活動に対して、さらなる支援が必要と考えます。

小原副市長 保護司活動への支援拡充として令和4年度に補助金を480万円まで増額しました。
また、国からの費用弁償ではカバーしきれない活動経費の問題や、面談場所の確保が必要との声があったので、文化センターなどの公的施設の利用や有料会議室の費用支援を検討しています。保護司の重要な役割を考慮し、国の動向や意見を踏まえ、さらなる支援を行う予定です。



大規模改修の必要な施設は増えていきます。認定こども園等の施設の現状を十分に把握され、実態に即した対応になることを要望します。

今回は市民目線で一般質問について深掘りしたい!ということで神戸市会本会議(2023年12月7日)の一般質問内容から考えの背景などを解説します。

一般質問 1 グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について

深堀り 自民党 吉田健吾が考える 神戸市の英語教育の未来像

2023年12月7日 本会議で一般質問



Q1 こんにちは、吉田さん!先日の一般質問、オンラインで見せてもらいました。英語教育の提案、すごく興味深かったです。このアイデア、どこから生まれたんですか?

吉田 こんにちは!実は、自分が英語を話さなくて海外視察の仕事で困った、悔しかった経験があるんです。そして神戸はインターナショナルスクールがあったり英語教育のスクールが流行っていて、外国人住民も多いので、英語を話せたらもっと異文化コミュニケーションをとれたらいいのにな、という声も聞いていました。また、そういった教育が求められてるけど実際に受けるにはお金がかかるのが現状なので、神戸市の公教育としてできたらとてもいいんじゃないかと思って提案しました。

Q3 英語教育が浸透したら、神戸市の日常生活にどんな変化が見られると思いますか?

吉田 英語が普及すると、もっと国際的な交流が増えるでしょうね。現地駐在員や外国人定住者ももっと増えるでしょうし、海外企業も誘致できるから投資的側面もあると思っています。海外からの観光客やビジネスチャンスも増えるし、地元の国際的な雰囲気も盛り上がると思います。経済的側面からも良い施策になると思っています。

Q5 他の都市との競争はどう考えていますか?

吉田 他都市との競争は良い刺激になりますが、神戸市の独自性を大切にしたいですね。子育てや教育では全国的な協力が必要だと思います。政令指定都市の神戸市がリードすることで、周りの都市にも良い影響を与えられたら嬉しいです。世界の中での神戸、という立ち位置で行動していきたいですね。

Q2 英語教育に力を入れることで、神戸市の親子にどんないいことがあると思いますか?何か心配な点は?

吉田 まず、人口減少社会の日本を生きるには、世界を基準に物事を考えられることが大切だと思っています。英語きっかけに子供たちの可能性がグローバルに広がりますよね。語学力だけでなく、ここから世界に通用する人材が生まれると思っています。ただ、英語だけに集中しすぎると、他の大切な教育がおろそかになるかもしれないと考える方もいるかもしれませんが、他都市の事例を取り入れながら、学習指導要領の中でやれるんじゃないかと思っています。

Q4 子供だけでなく、大人も英語を学べる方法もありますか?

吉田 もちろん、大人も大事ですね。大学や社会人向けの講座を通じて、英語学習の機会を増やしたいです。神戸には大学が23あるので、そこで何かできるかもしれません。

Q6 最後に、市民がこのアイデアに賛同し、意見を届けるためにはどうしたらいいですか?

吉田 応援してくれる人は、ぜひSNSで拡散したり、知人の方に伝えてほしいです。市民の声はとても大切です。議員や市に直接手紙やメールを送るのもいいですし、請願や陳情、フォーラムへの参加も効果的です。みんなの声が政治を動かしますからね!

本会議の録画中継を見る! 2023年12月7日定例会市会での吉田議員の一般質問をご覧ください



ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。自由民主党神戸市議員団 神戸市議員 灘区

吉田健吾



神戸市政報告 灘区版 2024.02 vol.20

発行日 ●令和6年2月18日 発行元 ●自由民主党神戸市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL078-322-5846 http://www.jimin-kobe.com

2023年12月7日 本会議で一般質問

本年1月1日に発生した能登半島地震におきまして、お亡くなりになりました方々には謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。テレビに映し出される映像を見ていると、29年前に発生した阪神淡路大震災の記憶が思い起こされます。1階が押し潰された家屋や輪島市の火事など、神戸とも似た被害に加え、道路が激しくうねっている液状化現象や港の隆起など、どのように対応するのか想像がつかない被害も出ています。神戸市からは災害対応経験のあるOB職員も含めて、現地への

支援が続けられていますが、1日も早い復旧復興に繋がることを願っています。さて、2月15日から令和6年度予算を審議する議会がスタートしました。3月26日までの間、本会議、常任委員会、予算特別委員会などが開催されます。予算特別委員会の局別審査では、教育委員会と文化スポーツ局を担当する予定となっております。本紙に掲載している昨年12月の一般質問でも扱った英語教育や先進的な学びのモデル校などについて質疑をして、より良い神戸が創られるよう熱心に議論してまいります。

能登半島地震 被災地支援

神戸市は、29年前の阪神・淡路大震災で国内外からの多くの温かい支援を受け、様々な苦難を乗り越えて復興を果たしました。その感謝の気持ちを忘れず、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行っていきます。



災害救援募金のお願い

2024年 3月29日(金) まで

口座振込

- 振込銀行: みなと銀行
- 支店: 神戸駅前支店
- 預金種別: 普通 ●口座番号: 1637003
- 口座名義: 神戸市社協災害救援募金A (コウベシヤキョウサイガイキョウエンボキンエー)

募金箱の設置場所

- 神戸市役所1号館1階インフォメーション前
- 各区社会福祉協議会(各区役所内)窓口
- 神戸市立こうべ市民福祉交流センター
- 神戸市立総合福祉センター
- こべっこランド

神戸の未来が見えてくる



子どもや若年層も意識したページが完成しました。絵本でわかる神戸市会など工夫を凝らしていますので、ご覧いただければ幸いです。

<https://shikai.city.kobe.lg.jp/>

令和5年第3回定例会市会で、自由民主党神戸市議員団を代表し、質疑を行いました。

一般質問内容



- 1 グローバル貢献都市としての人材育成・子育て環境整備について
 - 2 特色ある学校教育と教員の働き方改革について
 - 3 アートを活かしたまちづくりについて
 - 4 王子公園再整備をはじめとする公園の在り方について
 - 5 交通事業審議会答申を受けた交通局の方針について
 - 6 保護司会活動に対する支援について
- + 要望



詳しくはナカ面の議事録(要約)をぜひ、ご一読ください。➡

**グローバル貢献都市としての
人材育成・子育て環境整備について**

吉田健吾 神戸市の英語教育強化によるグローバル人材の育成についてお尋ねします。
子どもたちの英語教育の強化と国際的なコミュニケーション能力をどう育むのでしょうか？
そしてそれを次期総合計画にどのように組み込んでいくのでしょうか？

久元市長 グローバル社会で活躍できる人材育成は、国際都市を目指す神戸市として大変重要です。神戸空港の国際化を見据え、新たな国際都市の姿を描きます。英語習得のため、教育委員会ではALTと共同での外国語授業、小・中学生のコミュニケーション力向上活動、英語プレゼン大会などを実施しています。
市長部局では、市内インターナショナルスクールやスタンフォード大学と連携した英語プログラムも展開や、児童館でも英語に触れる機会を提供し、個別ではあるが施策を実施している。
これらの個別施策のより幅広い展開を目指さないといけないです。次期総合基本計画では幅広い意見、吉田議員のご指摘を踏まえて計画策定していきます。

1 どう育む？



2023年12月7日 本会議で一般質問

2 抜本的な見直し

**特色ある学校教育と
教員の働き方改革について**

吉田健吾 教職員の心身の健康と質の高い教育のため、学校業務の抜本的な見直しを検討してはどうでしょう？
英語やICTの先進的な学びを導入したモデル校で特色ある学びと働き方改革の知見を蓄積させて、それを全校に展開するやり方はいかがですか？



長田教育長 教員の働き方改革と学校教育の質向上に注力していますが、これまでの改革では十分な成果が得られておらず、教育業務を令和の時代に相応しくゼロベースで見直す必要があります。具体的には、業務の必要性の再評価、過度な手間や負担の削減を進めています。
また、グローバル人材育成やICTの活用を重視し、モデル校を通じて先進的な学びの実現を目指しています。ICTでは、パソコンの共同編集機能の活用や教材データの共有化により、教育の質を高めつつ、教員の負担を軽減に繋げたいです。
ご指摘のとおり、学びの変化に対応し、教員の働き方を見直していくという観点も念頭に置きながら進めていきます。

2023.12.7 令和5年・第3回 定例会市会【本会議】 一般質問 議事録要約

神戸市会議員 吉田健吾 灘区

詳しい議事録(抜粋)はこちらからご覧いただけます

**アートを活かした
まちづくりについて**

3 六甲ミーツ・アート×神戸空港国際化

吉田健吾 六甲ミーツ・アートは関西を代表するアートイベントとして好評です。神戸空港国際化を見据えてると、今後の課題は多言語対応と通信環境です。
また、ミューラルアートを通じた若者の参加促進も重要と考えます。



加藤美紗(溢れる) 六甲ミーツ・アート 芸術散歩2023 beyond

小原副市長 六甲ミーツ・アートは国際的なアートを強化し、スマートフォン等の活用を前提として、できることを考えていきます。市役所2号館や新開地で実績のあるミューラルアートの実施については、様々な要件があるが地域やアーティストのニーズを掴み、アート文化の振興と都市活性化を目指していきます。

**王子公園再整備をはじめとする
公園の在り方について**

吉田健吾 子どもの体力低下に対し、小規模公園に高低差のある自然地形を取り入れ、冒険心を刺激するような遊び場を提案します。
王子公園みんなの広場については地形を活かした整備を行い、子ども、高齢者、障がい者、全年齢層が楽しめる施設にしては？
また、バスケットができる環境を市内に増やしてほしいです。



子どもがイキイキ

久元市長・今西副市長・小原副市長 幼少期からの体を動かす機会は重要と考えています。しあわせの村や離宮公園では、自然の地形を活用した遊具更新を行い、近隣の公園では、ボール遊びができる公園を増やしたいです。
王子公園の再整備では、幅広い年代層向けに「みんなの広場」を整備し、起伏やインクルーシブな遊具を取り入れて、子どもたちが楽しみながら体力を向上できる空間を目指します。
また、神戸ストークスとの連携協定を活かし市内の公園にバスケットゴールを増設し、地域ニーズに合わせた公園作りを進める計画です。

**交通事業審議会答申を受けた
交通局の方針について**

5

吉田健吾 交通事業審議会から運賃改定の答申がありました。家計への影響の考慮やさらなるサービス向上について、どのようにお考えですか？
また、民間バスと定期券共通化等の協力も検討が必要と考えます。



写真提供:神戸市交通局

城南交通局長 新型コロナの影響と燃料・資材費の高騰により、自動車事業会計は令和14年に146億円の資金不足になってしまいます。これに対処するため、職員の給与カットと経営の効率化を進行中です。
また、1992年以来変更のない市バス運賃の改定も検討しており、家計への影響を考慮しながら、安全かつ安定的な公共交通の維持を目指しています。

**保護司会活動に対する
支援について**

6

吉田健吾 神戸市は再犯防止に重要な保護司の活動を支援するため、活動費助成を年々拡充してくれています。
しかし、いまだに活動経費を個人で持ち出している方もいます。保護司活動に対して、さらなる支援が必要と考えます。

小原副市長 保護司活動への支援拡充として令和4年度に補助金を480万円まで増額しました。
また、国からの費用弁償ではカバーしきれない活動経費の問題や、面談場所の確保が必要との声があったので、文化センターなど公的施設の利用や有料会議室の費用支援を検討しています。保護司の重要な役割を考慮し、国の動向や意見を踏まえ、さらなる支援を行う予定です。

要望

吉田健吾 今年度予算において、保育所等の老朽建て替え補助につきましては、1か所分として2億5,000万円が確保されていますが実際の需要に満たされていません。
今後、築年数の経過とともに、建て替えや



大規模改修の必要な施設は増えていきます。認定こども園等の施設の現状を十分に把握され、実態に即した対応になることを要望します。

坊池 正

ぼういけ だだし

自民党
www.jimin-kobe.com
市政報告

発行：自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5846
2024/3
(西区版)

ご挨拶

昨年6月に第116代神戸市会副議長の職務を無事終え、神戸市と市会のさまざまな事を幅広く勉強させて頂きました。

議会では、長年要望して参りました勉強やクラブ活動に励む育ち盛りの中学生が、量の調整できる温かい中学校給食(全員喫食制)が令和6年9月ごろ(西区は令和7年4月)から順次始まり実現することになりました。

また、中学校全員喫食制により市内産農産物の生産拡大と利用率向上に向け、地産地消(一部規格外野菜の受入・学校給食で70%使用されるジャガイモ、タマネギ、ニンジンの生産支援、収穫機械のリース、こうべハーベスト肥料活用支援など)、遊休農地活用、集落営農組織の経営安定化、担い手の育成が図られるようになり、実現に向け前進致しました。

最後に、市内産農産物のブランド化も長年の課題でしたが、化学肥料を低減し、市内循環型資源(こうべ再生リン・堆肥等)を利用して栽培した農産物に「BE KOBE」と表記しJA等に通さずに販売できる事も、大きな一歩で嬉しく思っております。

この度の市政報告では、量の調整できる温かい中学校給食(全員喫食制)、給食用市内産農産物の生産拡大と利用率向上、こうべ給食ファーマーの研修案内、スマート農機のレンタル、市内産農産物「BE KOBE」のブランド化と「食と農業」について掲載しました。

ご一読して頂けたら幸いです。

神戸市議員 坊池 正

令和5年度主な諸役
建設防災委員会 委員
未来都市創造に関する特別委員会 委員
阪神水道企業団議会 監査



経済観光局 令和5年9月27日

量の調整できる温かい中学校給食(全員喫食制) 2024年9月から順次始まります！実現！！

Q 坊池 正 (一般質問) 令和3年12月7日

温かくておいしい御飯をたくさん食べることが、1日の活力の源となり、心身の成長につながると思います。

中学校給食の導入検討時から、保温ジャーを活用した温かい御飯の提供について提案を行ってきました。成長期の中学生にとって、朝から勉強をし、昼に温かくておいしい御飯をたくさん食べることが、1日の活力の源となり、心身の成長につながると思いますが、見解をお伺いいたします。



現在のランチボックス方式

A 長田教育長

成長期にある中学生の成長につながる栄養バランス、量の調整が可能で、温かくておいしい給食を進めていく。

保温ジャーの利点はございますが、一定時間温度を保つことができる保温食缶の活用で、温かい状態で御飯を提供でき、また教室での配膳をする際に、個々に応じた量の調整も柔軟に可能になるものと考えております。

御指摘の趣旨を踏まえ、成長期にある中学生の心身の健全な成長につながる、栄養バランス、量の調整が可能で、温かくておいしい給食を進めて参ります。



保温食缶等により温かく、配膳により量の調節できる中学校給食になります。

給食用 市内産農産物の生産拡大を

Q 坊池 正 (経済観光局) 令和5年9月27日

中学校全員喫食制により市内産農産物の生産拡大が必要ですがどのような方策を考えておられるのか。

令和6年より順次(西区：令和7年4月予定)、中学校給食の全員喫食制が始まります。学校給食での市内産のお米の使用率は100%、中学校全員喫食になった場合は、現在の916トンから1,200トンとなります。給食用の市内産農産物の生産拡大についてどのような方策を考えているのか。

A 安岡経済観光局担当局長

学校給食における市内産の生産拡大をJAや関係機関と連携して積極的に取り組んで参ります。

給食用 市内産 農産物の利用率向上に向け前進！

Q 坊池 正 (経済観光局) 令和5年9月27日

給食用市内産農産物の利用率向上は、遊休農地発生防止と集落営農組織の経営安定化となると考えますが。

農地の維持を果たしている集落営農組織は、稲作だけでは大きな収益を得られず、広域化や法人化が難しい状況であります。

給食用に販路を確保した上で、集落営農組織がジャガイモ、タマネギ、ニンジンの生産に取り組み、出荷できれば、給食の市内産農産物の利用率向上と遊休農地等の発生防止、集落営農組織の経営の安定化が図られ、一石三鳥になると考えます。

そこで、稲作に比べ人手や技術が必要となる給食用農産物の増産に向け、まずはジャガイモ、タマネギ、ニンジンに特化して計画的に拡大していくため、こうべ給食畑推進事業として土づくり、機械導入支援など施策を展開してはどうかと考えますが、いかがでしょうか。

A 安岡経済観光局担当局長

給食用野菜の利用率向上は、地産地消、遊休農地活用で、担い手、経営面でもメリットがある。

給食用のお米は、現在、100%市内産でございますが、神戸産の野菜の利用割合はまだ低く、現在、給食ではコマツナ、ホウレンソウは、市内産を約90%使用しておりますが、給食で70%使用するジャガイモ、タマネギ、ニンジンは、市内に大きな産地がございませんので、生産拡大を図る必要があると認識しております。

新たな取組としてタマネギは、年2回出荷できる品種で栽培試験を実施しております。

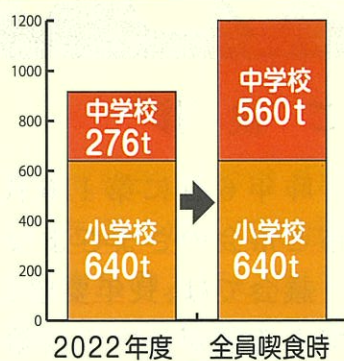
ジャガイモ、タマネギ、ニンジンは、収穫作業に労力を要しますので、収穫機械のリースを試験的に導入し、手作業と比べ楽であるという実感をして頂き、本格的な導入を進め、作付面積の拡大を思っております。

また、今年度から給食用のジャガイモ、タマネギ、ニンジンに絞り、新しい研修制度「こうべ給食ファーマー」を開講しまして、給食用の野菜を生産する新たな担い手の育成を目指しております。

坊池委員ご指摘のとおり、給食畑推進事業を推進して、給食用の野菜の生産拡大を図っていきますと、集落営農組織におきましても非常に量がたくさん取れるというようなことで、給食の野菜の利用率の向上、地産地消、遊休農地の活用に繋がり、稲作に比べれば収益が増加するということで、担い手、経営面でもメリットがあると考えております。

今後、課題解決に向け関係機関と連携し、堆肥やこうべハーベストによる土づくりの支援、試験栽培の取組、収益モデルの提案、経営面でサポート、機械導入補助事業による作業効率化等を進め、様々な施策を複合的に検討して、集落営農が給食畑に取り組みできるように検討していきたいと思っております。

学校給食 市内産 お米使用量

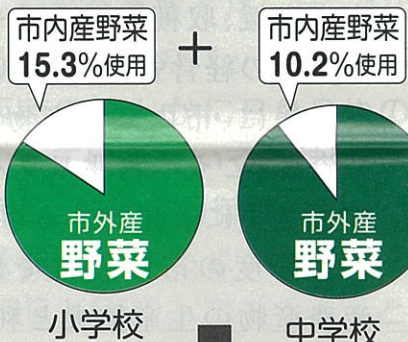


学校給食 市内産 お米使用率

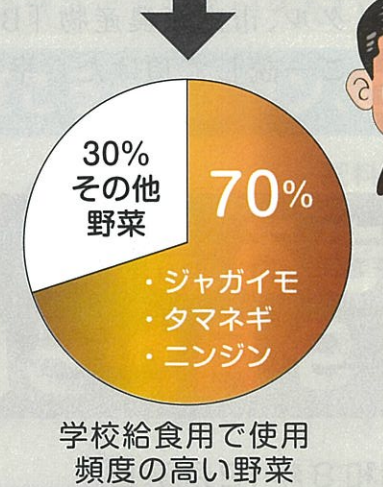
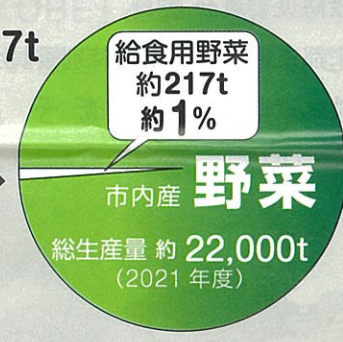


市内産お米 100% 使用

学校給食 市内産 野菜の割合



学校給食 市内産 野菜使用率



学校給食用 市内産 野菜の使用量は、市内産野菜総生産量の約1%です。学校給食用 野菜の利用率向上は多くのメリットがあり、新たな取り組みも行なっております。

給食用野菜の利用率向上メリット

- 地産地消
- 遊休農地活用
- 集落営農組織の経営安定化
- 担い手の育成

今後の新たな取り組み

- タマネギ 年2回の生産など試験栽培の取り組み
- 収穫機械のリース
- 給食用野菜の担い手育成「こうべ給食ファーマー」
- 肥料「こうべハーベスト」の支援
- 収益モデルの提案・経営のサポート・機械導入補助

こうべ給食ファーマー 令和6年度 受講生募集！

神戸市内で就農するには約1,200時間の農業研修が必要ですが、「こうべ給食ファーマーコース」ではおよそ100時間程度の市内産の給食用野菜(ジャガイモ・タマネギ・ニンジン)を育てる研修等を修了することで、100㎡~1,000㎡未満の小規模な農地を借りることができます。研修プログラムは主に土日開催のため、平日別の仕事を続けながら受講することができ、研修修了後は、給食用の食材として生産・出荷していただくことができます。(60歳以上の方や福祉施設の指導員の方を積極的に受入れています。)



令和5年度 研修機関の概要



令和6年度 7月頃 募集予定

自動田植え機省人化に効果

神戸・西区の営農組合が導入

GPS搭載、無人で作業

兵庫県内でスマート農業の技術を進める高性能農機の使用が広がっている。神戸北宮農組合（神戸市西区）は今年、自動運転の田植え機を導入。衛星利用測位システム（GPS）を搭載し、無人で直進や旋回をしながら苗を植ええられる。作業の省人化や効率化が期待できるとい



農産園芸課によると、GPSで直進をサポートするなどの機能を含む高性能田植え機の2021年度の県内利用面積は169・5畝と、前年度比約1・8倍に拡大。耕運などさまざまな作業に用いるトラクターも109・2畝と前年比約1・6倍に増えた。

同営農組合が導入した田植え機は、クボタが20年10月に業界で初めて自動機能を搭載し、発売したモデル。操縦者と苗の補給などを担う補助者が乗車せずとも、田植えができる。同社は、もみを直接まくよりも、水や除草などの管理がしやすい、収穫量も安定しているとする。

ただ価格は従来の田植え機より150万円前後高い。同営農組合は「現在は、無人と比べ安価な直進アシスト機能付きの田植え機がスマート農機主流だが、地域の高齢化も相まって注目度は高まってきている」としている。同社は今年、来年1月にコメや麦を無人で収穫できるコンバインの発売も発表した。

井岡農機（松山市）も無人で作業するトラクターと田植え機を発売済み。同社担当者は「機械に慣れていない人も操作を担当するようになってきた。市場は大きくないが年々関心は高まっている」。ヤンマー（大阪市）も無人運転のトラクターを製品化している。神戸北宮農組合で今月中旬に行われた最新の田植え機を使った作業には、西

馬伸彦組合長（49）らが立ち会った。まず人が操作して農地の外周を走り、田んぼの形を把握させるマップングを行った。結果に基づき、田植え機が最適な経路を自動計算し、人が乗らなくても無人で作業が進んだ。超音波センサー8個を備え、前方の人や障害物を検知すると自動停止するとい



農業者らが見守る中、無人で走行する田植え機＝神戸市西区神出町北

神戸新聞 2023年6月20日

放置竹林解消へ 粉砕機貸し出し

加工後、肥料などに活用

神戸農政公社 神戸新聞 2023年6月19日



神戸農政公社が貸し出す「チップパーシユレター」＝神戸市西区（いずれも神戸農政公社提供）

という。タケノコが約10歳の成木になるまでの期間は数カ月と成長は速く、日陰がたちまち広がる一方、寿命は短くて立ち枯れも起こしやすい。同公社は2023年2月、市の事業者の脱炭素を支援する補助金を使って、農家への貸し出し用に最新型パーシユレターを購入。竹は粉や数センチのチップに粉砕できる。チップを農地にまけば雑草を抑制でき、竹パウダーは生ごみと混ぜて堆肥にもできる。

貸し出し対象は神戸市在住者や市内の竹林所有者、市内の自治会などの代表者から、料金は1回5千円。希望者は、同公社ウェブサイトに所定書類をダウンロードし、必要事項を書いて利用希望日の14日前までに同公社に提出する。貸し出し期間は原則金曜～翌週火曜の5日間。積載量0・5t以上のトラックで引き取るほか、運転免許証での本人確認、作業実施位置図の提出が必要。その際、操作法を説明する。同公社 ☎078・991・1557（三宅晃貴）

レンタルでスマート農機が身近に！実現！！

坊池 正（経済観光局） 令和5年9月27日

農政公社によるスマート農機のデモ実演やレンタルも行う事ですが、レンタルが同じ日に集中することを懸念するが。

農業、農村における労働力不足は深刻であり、農作業や集落の共同作業などについての作業負担の削減は極めて重要なこととあります。

この度の補正予算により、ラジコン草刈り機などのスマート農機の普及活動を農政公社が広く集落を回り、機械のデモ実演や講習会を行うことで、周知、人材育成の面でも大変期待しています。

2024年度以降はデモ実演などに併せてスマート農機のレンタルも行うと聞いていますが、どの地域もおおむね同じ時期に同じ作業を行っており、レンタルの需要も同じ日に集中することが懸念されます。レンタルを行うだけでなく、効果を実感された集落営農組織が機械購入の際の補助事業についてもしっかりと行っていただきたいと考えますがいかがか。

A 安岡経済観光局担当局長

適切なレンタル期間を設定し、柔軟な運用に努め 共同作業で機械を導入する際の支援にも努めます。

坊池委員ご指摘のとおり、需要が一時期に集中するのではないかとございますが、一方で、今回導入させていただきますラジコン草刈り機につきましては、作業の省力化を目的としているものでございますので、1団体当たりが使うレンタル期間が長期にとは想定しておりません。レンタル事業を進める中で、予約状況の表示、適切なレンタル期間の設定とか、できるだけ多くの方に御利用いただけるように午前中、午後とかいうような柔軟な運用も努めて考えていきたいと思っております。

また、この事業を通じて効果を実感された集落営農組織等が共同作業で機械を導入する際の取組ですが、既存の補助事業の活用や国・県の補助事業の可否や、市として支援も踏まえて、スマート農機の活用が一過性のものにならないように検討して参ります。

竹はイネ科タケ亜科に属する多年生植物。生い茂ると日光を遮り、他の植物が枯れる原因となる。竹の根は浅く地盤を支える力は弱い。そのため、土砂災害を引き起こす恐れも高まる。

同市農政計画課によると、市内の竹林の推定面積は約千畝に上る。近年、集落近くの竹が放置されて分布が広がり、年15～30センチペースで拡大。地主の高齢化や後継者不足で整備が行き届かないケースが目立つ



粉砕された竹のチップ

神戸産 農産物「BE KOBE」ブランド化へ実現します！

Q 坊池 正 (経済観光局) 令和5年9月27日

市内循環型資源(こうべ再生リン・堆肥等)を利用して栽培した農産物「BE KOBE」ブランド化戦略を考えているのか。

先日、こうべ里山SDGs農業の推進の一環として、化学肥料を低減し、市内循環型資源(こうべ再生リン・堆肥等)を利用して栽培した農産物に、「BE KOBE」と表記する取り組みを開始すると発表がありました。

「BE KOBE」はネーミングも分かりやすく、環境に配慮した農業、野菜にとらわれず、米、果樹など広く農産物全般に広げる市の取組として大いに評価をしております。

農産物の種類を広げるという点だけでなく、例えば直売所に出荷される農産物やJAを通さずに出荷する農業者が作る農産物も同様に「BE KOBE」表記を広く進めることができ、有機栽培といった特色ある農産物の発信にもつながり、生産者として環境に配慮した神戸産農産物であることを消費者にアピールできるものと期待しています。

生産者の届けが始まったばかりではありますが、今後、「BE KOBE」の表記が広くなされ、ブランド化につながるような戦略をどのように考えておられるのか。

BE KOBE とは

「BE KOBE」は、阪神・淡路大震災から20年を迎える2015年1月に震災の教訓や知恵を集め、多くの人に発信する「神戸の魅力は人である」プロジェクトとして生まれました。

BE KOBE 農産物

BE KOBE 農産物とは、化学肥料の使用を通常よりも減らし、あわせて下水から回収したリンを配合した肥料「こうべハーベスト」やたい肥など地域資源を利用して栽培された神戸産の農産物です。神戸市内の農業者または、市内農地で生産された農産物で、条件を満たした農産物です。



出荷段ボール箱にも「BE KOBE」表記を提案中！「こうべハーベスト」で栽培しました！

A 安岡経済観光局担当局長

ブランド化戦略として「BE KOBE」ロゴの表示と有機農産物についてしっかりと消費者に伝えていきたい。

「BE KOBE」のロゴが表示できるように、まずはしっかりとJAを通さなくても出荷されている農業者の方等にも登録をたくさんの人にしていきたいと考えております。

ブランド化戦略といたしましては、まずは生産者の方にしっかりと作っていただくこともさることながら、消費者、市民の方にも広く知っていただかないといけないというふうに考えております。

分かりやすくパッケージに「BE KOBE」という表示ができるもの以外のパッケージに入っていない農産物につきましては、販売店なんかにはPOPやのぼりや、そういうコーナーをつくっていただいて、神戸産であるということをしつかりとPRし、坊池委員御指摘のように、有機農産物のような農産物の意義を伝えるよい事例になるように考えておりますので、「BE KOBE」ロゴの表示と特色ある農産物についてしっかりと消費者に伝えていきたいと思っております。

「こうべ再生リン、こうべハーベスト」って？



肥料の三大要素である「リン」は農作物の生産に不可欠な資源ですが、日本はほぼ100%輸入に頼っています。また産出国の輸出制限もあり、肥料メーカーはリンの輸入価格の高騰に直面しています。

日本へのリン輸入量は、年間約16万トンで、その多くが肥料となっています。農業に利用されたリンは、ヒトの食べ物となって、そのあとは生活排水として下水に流入しています。その量は年間約5.5万トンといわれています。

農業経営を安定させるため、市では下水からリン(こうべ再生リン)を回収し、農作物の肥料「こうべハーベスト」の原料として活用する「循環型農業」の取り組みを進めています。また、2025年から玉津処理場でもリンが回収され、東灘処理場とで、年間200トンの回収が見込まれます。



お問合せご相談は
神戸市議員
ぼういけ ただし

坊池 正 まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 080-6173-9732 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com





令和5年5月25日(一般質問)

神戸市議員 (須磨区) せいいち **50**才 **むらの誠** 一 当選 **6**回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

第113代 神戸市会副議長

所属会派 自由民主党神戸市議員団

主な諸役 都市交通委員会 委員

関西広域連合議会 議員

市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL (078) 739-8889

自由民主党神戸市議員団 須磨区第2支部
神戸市議員 むらの誠一事務所
〒654-0053

神戸市須磨区天神町3-2-45

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



神戸市交通局で一斉処分!

市バス営業所/長年の悪習にメス!

神戸新聞NEXT

神戸市交通局が26人を一斉処分 同僚の人格否定、手当を不正受給…不祥事調査で明るみに

2023/10/13 16:24 社会 神戸

神戸市交通局は13日、市バス営業所で同僚にパワーハラスメントを行ったとされる職員や、管理監督責任を問われた局幹部(退職者含む)ら計19人を懲戒処分と同処分相当にした。同局では昨年3月以来、パワハラをはじめとした不祥事の調査が進められており、既に市バスの運転士5人が懲戒処分を受けている。同日、会見した城南雅一交通局長は「お客様、市民の方に多大なご迷惑をかけて申し訳ない。再発防止策を徹底し、風通しの良い職場づくりに全力で取り組んでいく」と謝罪した。

市交通局は昨年3月、市議から指摘を受けたのを発端に内部調査を開始し、運転士5人を処分した。さらに昨年末から弁護士による第三者委員会を設け、直営する石屋川、中央、垂水の3営業所の職員や管理職ら51人に聞き取り調査を実施。同局は第三者委がまとめた報告書やこれまでの調査に基づき、今回の一斉処分に踏み切った。

最も重い懲戒免職処分を受けたのは、当時営業所に勤務していた市バス運輸サービス課の男性職員(56)。2018年8月以来に複数回、内部告発について特定の職員が関与しているかのような文書や、別の複数職員の人格を否定するような文書を所内の掲示板に張り出したとされる。長時間勤務をした職員が産業医面接の対象になるのを避けるため、長時間働いた月の勤務時間を少ない翌月などに繰り越して計上するよう指示したことなども判明した。

この勤務時間の繰り越しに関わったとして、40~50代の職員4人が停職や戒告の処分に。一方で実態とは異なる業務を行ったように報告し、超過勤務手当を受け取っていたなどとして50~60代の職員2人が停職や減給の処分を受けた。

また管理監督責任を怠ったとして、退職者を含む局長級から係長級までの12人を減給や戒告の処分、処分相当にした。ほか7人を、懲戒処分ではない訓戒にしている。



北須磨小に学童コーナーを実現!

公・民学童/利用料金格差の是正も実現!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

本市の学童保育は、各小学校区において公設と民設が混在しており、小学校区に公設の学童がない場合には、民設学童を利用するしかなく、高額な利用料金が負担となっています。例えば、民設しかない私の地元、北須磨小学校区では、民設学童の利用料金が月額/約1万5,000円と聞いており、公設学童の月額/約4,500円と比べると、毎月/約1万円の負担増となります。

今後、北須磨小学校区も含め、公設学童のない小学校区については、公設の設置を進めていくとのことですが、選択の余地がなく、民設学童保育を利用している保護者の負担は、まさに今であり、利用料金の公民の差額を助成するなど、地域による負担の格差を早急に救済すべきと考えますがいかがでしょうか。

答 久元市長

ご指摘のように、民設校区10か所のうち、例えば北須磨小学校区のように、今後も学童保育ニーズの増加が見込まれ、公民の料金格差が大きい校区については、早急に公設学童を整備する方針で進めております。さらに、むらの議員ご指摘の公民格差の是正を図るための仕組みにつきまして議論を進めておりまして、出来るだけ早期に問題を解決できるよう、取り組んで参りたいと存じます。



令和5年4月 北須磨学童保育コーナーを整備し実現しました。

クリーンステーション管理の負担軽減

選挙公約/実現します!

質 むらの議員 (令和4年12月6日/一般質問)

現在、地域のクリーンステーション管理は市民が担っており、ごみ収集後のクリーンステーションの清掃、ルール違反の是正、地域によっては不法投棄の取締りまで行っております。一方で、超高齢社会の進展や共働き世帯の増加などにより、クリーンステーション管理の担い手不足が課題となっております。本市のごみ収集事業は、言うまでもなく市民の納めた税金で(直営)行われており、私は本来「環境局がクリーンステーションの管理も含めて、ごみの収集事業を行うべきである」と考えております。

今後は、収集後の清掃を民間に委託するなど、市民負担を軽減すべく、今の時代に合ったクリーンステーション管理の在り方を早急に検討すべきと考えますが、いかがでしょうか。

答 久元市長

今後、管理の実態を詳細に把握し、令和5年度には抜本的な改善方針を示したいと存じます。

クリーンステーションの管理 令和6年4月～

管理負担軽減のため側面的支援として、環境局職員が収集の際にクリーンステーションの清掃とカラス対策ネットの片付けを行う。

親子で船釣り体験

須磨海岸エリアで海釣りイベントを実現!(大人気)

質 むらの議員 (令和5年5月25日/一般質問)

現在、須磨海づり公園は閉鎖し、港湾施設である岸壁や護岸、沖合の防波堤での釣りについては全市的に禁止されております。一方で、コロナ禍を契機に、レジャーとしての釣りの人気は高まっており、市民の釣りファンからは、もっと釣り場を確保してほしいとの声を聞いております。

須磨海岸エリアでは、海水浴だけでなく、四季を通じて市民に親んでもらうため、スマハマプロジェクトなど、須磨区や関連局が連携して、様々な取組を行っておりますが、釣りについても須磨海岸エリアならではの楽しみであり、今後、海づり公園が再開されるまでの間、船釣りを含め、家族で楽しむ釣り体験や大会など、レジャーとしての釣りをもっと親んでもらうための各種イベントを、積極的に開催してはどうかと考えますが、いかがでしょうか。



妙法寺駅～桜の杜

歩道(通学路)の拡幅を実現しました!



桜の杜～妙法寺小

安全対策としてガードパイプを設置しました!



妙法寺小の通学路

歩道(通学路)の拡幅を実現しました!

